



Title	北海道寿都郡黒松内町来馬湿地の植物相
Author(s)	富士田, 裕子; 李, 娥英
Citation	北大植物園研究紀要, 16, 1-10
Issue Date	2016-12-10
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/63886
Type	departmental bulletin paper
File Information	BBG16_001.pdf



北海道寿都郡黒松内町来馬湿地の植物相

富士田 裕子ⁱ・李 娥英ⁱⁱ

はじめに

道道 266 号線（大成黒松内停車場線）と国道 37 号線の三叉路に近い北海道寿都郡黒松内町字大成には、2011 年に黒松内町で開催された「第 1 回生物多様性まつり」の報告会において、東京大学の鷺谷いづみ教授により「来馬湿原」と命名された面積約 4ha の原野が存在する（図 1）。「湿原」と名付けられた理由は、この原野内に開水面（沼）をもつ約 1ha の湿地部分が含まれるからである。この湿地の来歴について、黒松内町の資料には殆ど記録が存在しない。地域の方への聞き取りから、1948 年（昭和 23 年）頃にヒガシダ・カズヤ氏が開拓農家として入植されたが、1963 年（昭和 38 年）頃にはヒガシダさんは当地を離れたことがわかっている。その後、この土地がどのように改変され利用されたのかなど、詳細は不明である。

この湿地には、原野の南側、国道 37 号線から道道 266 号線に入り約 600m 付近に取りつけ道路の跡があり、そこから中に入ることができる。原野は南から北に傾斜しており、斜面下部のやや平坦な部分に東西に細長い沼と湿地が広がっている。入り口付近から中に入ると、下層土がむき出しになった裸地が存在し、ササ等が侵入し、樹木の幼木が散在する。さらに北に向かって緩い斜面を下ると、土壌が未発達で水がしみ出た湿った小面積のパッチ状の湿地が点在し、モウセンゴケやホシクサ類など小型の湿生の植物が繁茂する。さらに下ると、沼までの間に湿地とそれに隣接するハンノキの小班、ウロコミズゴケのパッチなどが見られる。沼とその周辺にはヨシやイワノガリヤスを主体とする湿生草本群落が広がり、さらに進むと、二次林につきあたる。湿地の西側はやや標高が高くササが密生している。

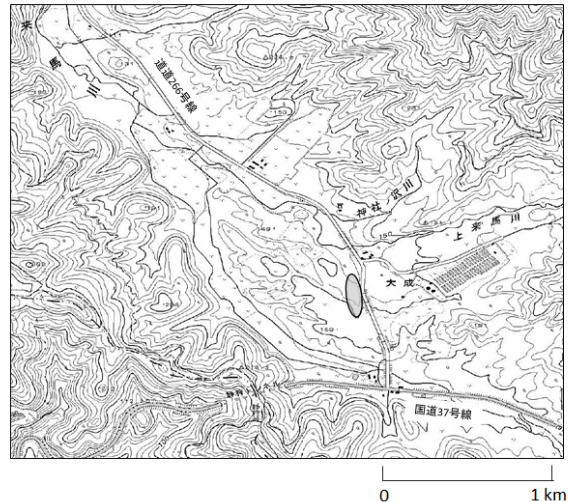


図 1. 来馬湿地の位置。グレーの楕円部分。
（国土地理院発行の 2 万 5 分 1 地形図（静狩）を使用）

当地の地形と現状から、来馬湿地は開拓農地跡地に成立した湿地と考えられる。湿地上部の裸地は、さらに表土を除去するなどの改変がなされた場所と推測され、下部の沼は開拓時あるいはその後の土地改変で人工的に造成されたらしいが、定かではない。モウセンゴケやホシクサ類が生育する場所では、未成熟な鉱物質土壌の表面が常時濡れている状態である。

松浦武四郎「東西蝦夷山川地理取調図」（1860）に当地周辺にアイヌ語地名のライハという表記が残され（国立国会図書館デジタル化資料 <http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2610812> にて確認）、北海道のアイヌ語の地名に関してまとめた山田（2000）によれば、ライバ（ライバ）とは「（流れが）死んでいる川口」の意とされ（山田の指摘は登別の来馬についてであるが、諸地に同名が多いとある）、湿地の特徴が表現されるため、鷺谷教授が命名されたと聞く。鷺谷教授は「来馬湿原」と名づけられたが、現地は泥炭が堆積する泥炭地湿原ではないこと、一部で表層土壌が発達せず、鉱物質の下層土上に湧水によると推察される湿地が見られることから、本報では狭義の湿原（mire）（泥炭地上に成立する湿原を指す）ではなく、広義の湿地（wetland）とみなし、あえて「来馬湿地」と呼ぶこととする。

黒松内町には数 m の泥炭が堆積した泥炭地上に成立している「歌才湿原」が存在する（Sakaguchi 1989）。歌才湿原は民有地であったため、黒松内町と日本ナショナル・トラスト協会が 2015 年に購入し（http://www.ntrust.or.jp/trust_project/index.html）、黒松内町が保全対策を実施している。また、隣接する長万部町の太平洋に面する静狩には、

ⁱ 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園 Botanic Garden, Field Science Center for Northern Biosphere, Hokkaido University, Sapporo, 060-0003, Japan

ⁱⁱ 北海道大学大学院農学院 Graduate School of Agriculture, Hokkaido University, 060-8589 Sapporo, Japan

元国指定天然記念物の静狩湿原が残存している（富士田・橘 1998）。この地域は、泥炭地湿原が多数存在する北海道の中で、低地に高層湿原が発達する南限とされる地域で（Fujita et al. 2009）、静狩湿原や歌才湿原は学術的にも重要な湿原である。一方、来馬湿地は人為改変跡地に成立した二次植生で、湧水が関係するなど、歌才湿原や静狩湿原とはまったく異なるタイプの湿地である。二次的に成立した湿地にどのような植物が生育するかを知ることは、人為による消失や劣化が進む湿地の再生等にとって、有意義な情報をもたらすと期待される。

そこで本調査は、来馬湿地の植生や環境を明らかにする基礎情報として、植物相を明らかにすることを目的とした。

調査地の変遷

国土地理院の地図・空中写真閲覧サービス（<http://mapps.gsi.go.jp/>）によって、空中写真を閲覧すると、1948 年（米軍撮影）、1965 年、1966 年、1969 年、1971 年、1976 年（カラー）、1987 年の 7 時期のものが存在する。1987 年以降、国土地理院の管轄下で写真は撮影されていない。撮影された写真は解像度が低く、写真を購入しないと、当該地がどのような状況であったのか読み取るのは困難であった。黒松内町役場の高橋興世氏によれば、聞き取り調査からヒガシダ・カズヤ氏が開拓農家として入植されたのが 1948 年頃で、1963 年頃にはヒガシダさんは当地を離れたということであるから、入植中の写真は米軍撮影の 1948 年のみが該当する。

1976 年撮影のカラー写真は、1971 年の白黒写真とはまったく異なり、当該地が大きく改変された様子が写っている。当該地とその周辺では、掘削のような手が加えられ、道路に向かって複数本の溝（排水路？）か道が造成されていた。国道 37 号線から道道 266 号線に入り来馬川を横断すると、道路はやや登り坂となり、来馬湿地上部に小さい丘が存在する（図 1 参照）。その丘の北斜面側に湿地への入り口があり、地形図からはこの丘から北に向かい小さな谷が存在することが読み取れる。来馬湿地はちょうどこの小さな谷部分に位置し、集水するあるいは、前述したように丘の部分の際から湧水があるために元々湿った土地であった可能性が高い。そのため 1976 年の空中写真に写っているような改変がなされたのではないかと推測する。しかし、あくまでも現時点での推測であることから、土地の来歴に関しては、町による情報の収集、空中写真の購入と実体視による解析などが、今後必要であろう。

方 法

植物相調査は、2012 年 6 月 27 日、7 月 25 日、8 月 16 日、9 月 11 日、2013 年 5 月 1 日、5 月 28 日、6 月 22 日、7 月 16 日に実施した。植物の採集は、湿地およびその周辺の様々な群落や立地を回りながら行った。草本植物は可能なものは根茎から、根茎から採取するのが困難な大型の草本植物や樹木は、植物体の一部を採取した。出来る限り、生殖器官（花や果実）のついた植物個体を採取した。採集した植物はさく葉標本を作成し、植物園で植物を同定し、調査地の植物相リストを作成した。なお、さく葉標本は北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園の植物標本庫で保管している。同定は佐竹ら（1981, 1982a, 1982b, 1989a, 1989b）、岩槻（1992）に従ったが、一部は長田（1972）、滝田（2001）、星野ら（2011）、清水ら（2001）を使用した。また、植物の学名は YList（<http://ylist.info/>）を使用した（ただし、1 分類群のみ、岩槻（1992）を用いた）。同定した植物分類群に関して、APG III 分類体系にそって植物相リストを作成した。また、リストには採集時に記録をとったものに関して生育地立地情報を加えた。さらに、リストには環境省第 4 次レッドリスト（2012）（<http://www.env.go.jp/press/files/jp/20557.pdf>）、北海道（2001）による絶滅危惧植物のランクを載せた。さらに北海道ブルーリスト 2010（<http://bluelist.ies.hro.or.jp/>）に掲載されている北海道のブルーリスト（外来種のリスト）のランクも載せた。ブルーリストのカテゴリーについては、北海道ブルーリスト 2010（<http://bluelist.ies.hro.or.jp/>）を参照されたい。

結果および考察

1. 植物相と絶滅危惧種について

植物相調査の結果を表 1 に示した。来馬湿地では、59 科 110 属 146 分類群の高等植物が確認された。

同定した植物のうち、羊歯植物は 9 分類群、裸子植物はカラマツのみであった。科別ではカヤツリグサ科が 20 分類群、キク科が 18 分類群、イネ科が 15 分類群であった。カヤツリグサ科の植物の多くは、湿地内に生育していた。キク科の植物は湿地内、林縁、入口付近など様々な立地で見られた。イネ科の植物は、入口付近に生育しているものが多く、約半数が北海道ブルーリストに掲載されている外来種であった。

レッドリスト植物は、エゾササゲが環境省指定 NT、ムラサキミミカキグサが環境省指定 NT と北海道指定 Vu、エゾリンドウが北海道指定 R であった。一方、北海道指定のブルーリストに掲載されている植物は全体で 27 分類群

であった。今回確認した全分類群に対するブルーリスト指定植物の割合は、18.5%であった。ブルーリスト指定植物は、ほとんどが入口の道やその付近でみられ、それ以外では湖岸のそばのササ地内にイタチハギ、斜面上部の湿地にコウゼンギクが、北側の林地の林縁にオオハンゴンソウとオオアワダチソウが生育していた。イタチハギがどのようにしてこの湿地に侵入したのか不明であるが、日本生態学会による日本の侵略的外来種ワースト100にも選定されている（自然環境研究センター・多紀 2008）ことから、今後さらに個体数を増やす可能性がある。

2. 歌才湿原、静狩湿原の植物相との比較

来馬湿地は、近隣の泥炭地湿原の歌才湿原と静狩湿原とは立地が異なる。そこでこの2つの泥炭地湿原の植物相との比較を行った。歌才湿原に関しては、Lee et al. (2016a) の植物相リスト、静狩湿原に関しては、Lee et al. (2016b) の現在の植物相リストを用いた。

静狩湿原は約34haと面積が広く、高層湿原植生や池塘が残存する一方、農地開発に伴い排水路や道路、植林地など新たな立地が成立しているため、261分類群の高等植物が記録されており、非湿地生の植物も多い（Lee et al. 2016b）。一方、歌才湿原は4.5haと面積が狭く、湿原の中央部を国道5号線が貫通し、残存湿原内や周辺部に排水路が掘られ、地下水位低下による植生の変化等が著しく、記録された高等植物は146分類群である（Lee et al. 2016a）。どちらの湿原のフロラリストにもなく、来馬湿地のみで記録されたものとしてクサソテツ、ヒロハイヌノヒゲ、コウガイゼキショウ、ハリコウガイゼキショウ、ショウジョウスゲ、ヒロバスゲ、ミノボロスゲ、サドスゲ、アズマナルコ、エゾサワスゲ、フトイ、エゾヌカボ、イワノガリヤス、オオウシノケグサ、ヌマイチゴツナギ、フツキソウ、イタチハギ、コメツブウマゴヤシ、シロバナシナガワハギ、ハリエンジュ、カラハナソウ、タニガワハンノキ、ミヤマハンノキ、タチツボスミレ、コンロンソウ、エゾフサビ、ミヤマタタビ、ホソバノヨツバムグラ、ケアオダモ、オトコエシ、タニウツギ、コシアブラなどが挙げられる。これらは、森林を構成する樹木や林床植物、低層湿原植物、路傍や荒れ地に侵入する外来植物などであった。

一方、歌才湿原、静狩湿原で見られ、来馬湿地で確認されなかった種のうち、サワギキョウ、ウメバチソウ、ヤチスゲ（静狩湿原のみ）、ミタケスゲ、トマリスゲ、ワタスゲ、ミカヅキグサ、ヒメシャクナゲ（静狩湿原のみ）、ヤチツツジ（静狩湿原のみ）、ガンコウラン、ツルコケモモ、コタヌキモ、ヤチスギラン（静狩湿原のみ）、カキラン、トキソウ、ミツバオウレン、ホロムイイチゴ（歌才湿原のみ）、ホロムイソウなどは、泥炭地の高層湿原に出現する種であった。

おわりに

来馬湿地は泥炭地湿原の歌才湿原や静狩湿原とは、形成過程も湿地のタイプも異なる。そのため、高層湿原植生を特徴づける種が出現しない。また開発行為後に成立した二次植生であり、低層湿原や林地で見られる種、外来植物が生育し、絶滅危惧植物も少ない。しかし一部の土壌が未発達で水がしみ出る場所では、モウセンゴケやヒロハノイヌノヒゲ、ムラサキミミカキグサなど小型の湿生植物が繁茂する植生が見られる点が、他の泥炭地湿原では見られない特徴であった。中央部の湿地のうちハンノキ林に隣接する部分では、ハンノキの稚樹の侵入が著しいことから、今後、ハンノキ林への遷移が進行する可能性は高い。

引用文献

- Fujita, H., Igarashi, Y., Hotes, S., Takada, M., Inoue, T. and Kaneko, M. 2009. An inventory of the mires of Hokkaido, Japan — their development, classification, decline, and conservation. *Plant Ecology* 200: 9-36.
- 富士田裕子・橘ヒサ子. 1998. 元国指定天然記念物静狩湿原の変遷過程と現存植生. *植生学会誌* 15: 7-17.
- 北海道環境生活部環境室自然環境課編. 2001. 北海道の希少野生生物. 北海道, 札幌.
- 星野卓二・正木智美・西本眞理子. 2011. 日本カヤツリグサ科植物図譜. 平凡社, 東京.
- 岩槻邦男. 1992. 日本の野生植物 シダ. 平凡社, 東京.
- Lee, A., Fujita, H. and Motohiro, H. 2016a. Flora of Utsai Mire degraded by drainage ditches and a road. *北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園紀要* 16: 11-22.
- Lee, A., Fujita, H. and Igarashi, H. 2016b. Changes and its features in wetland flora due to human disturbance caused by

- agricultural practices. Vegetation Science 33 in press.
- 長田武正. 1972. 日本帰化植物図鑑. 北隆館, 東京.
- Sakaguchi, Y. 1989. Some pollen records from Hokkaido and Sakhalin. Bulletin of the department of geography University of Tokyo. 21: 1-17.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫. 1989a. 日本の野生植物 木本 I. 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫. 1989b. 日本の野生植物 木本 II. 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1981. 日本の野生植物草本 III, 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1982a. 日本の野生植物草本 I, 平凡社, 東京.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫. 1982b. 日本の野生植物草本 II, 平凡社, 東京.
- 清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七. 2001. 日本帰化植物写真図鑑. 全国農村教育協会, 東京.
- 自然環境研究センター. 多紀保彦 (監修). 2008. 日本の外来生物 決定版. 平凡社, 東京.
- 滝田謙讓. 2001. 北海道植物図譜. 自費出版, 釧路
- 山田秀三. 2000. 北海道の地名ーアイヌ語地名の研究 別巻. 草風館, 東京.

表1 来馬湿地植物相リスト

学名は YList (<http://ylist.info/>) による。ただし、* のみ岩槻 (1992) を用いた。
 RL: 環境省第4次レッドリスト (2012)、北海道レッドリスト (2001) のランクを示した。BL: 北海道ブルーリスト 2010 のランクを示した。A2: 本道の生態系等へ大きな影響を及ぼしており、防除対策の必要性について検討する外来種、A3: 本道に定着しており、生態系等への影響が報告または懸念されている外来種、B: 本道に定着しているが、影響等の報告や懸念がなされていない外来種。
 歌才冠原 (Lee et al. 2016a)、静狩湿原 (Lee et al. 2016b) の植物相リストに出現せず、来馬湿地のみで記録された分類群の学名と和名にクレーの色をつけた。

学名	和名	生育地	採集年月日	RL・BL
LYCOPODIACEAE ヒカゲノカズラ科				
1 <i>Lycopodium clavatum</i> L.	ヒカゲノカズラ	入口付近	July 25th, 2012	
2* <i>Lycopodium clavatum</i> L. var. <i>robustum</i> (Hook. et Grev.) Nakai	エシヒカゲノカズラ	斜面上部の疎林	July 25th, 2012	
EQUISETACEAE トクサ科				
3 <i>Equisetum arvense</i> L.	スギナ	道路そばの入口付近、ヨシ原、湿地	June 27th, July 25th, 2012	
OSMUNDACEAE ゼンマイ科				
4 <i>Osmundastrum cinnamomeum</i> (L.) C.Presl var. <i>fokiense</i> (Copel.) Tagawa	ヤマドリゼンマイ	ハンノキ林、湿地	June 27th, September 12th, 2012	
5 <i>Osmunda japonica</i> Thunb.	ゼンマイ	湿地	June 27th, 2012	
DENNSTAEDTIACEAE コバノイシガクマ科				
6 <i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) Á. et D.Löve	ワラビ	湿地、入口付近、北側の林地 (林縁)	June 27th, September 12th, 2012	
THELYPTERIDACEAE ヒメシダ科				
7 <i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	ヒメシダ	湿地	June 27th, 2012	
ONOCLEACEAE コウヤワラビ科				
8 <i>Matteuccia struthiopteris</i> (L.) Tod.	クサソテツ	北側の林地	June 27th, 2012	
BLECHNACEAE シシガシラ科				
9 <i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	シシガシラ	湿地	July 16th, 2013	
PINACEAE マツ科				
10 <i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière	カラマツ	入口付近	June 27th, 2012	B (道BL)
MAGNOLIACEAE モクレン科				
11 <i>Magnolia obovata</i> Thunb.	ホオノキ	西北側ササ地	June 27th, 2012	
ARACEAE サトイモ科				
12 <i>Lysichiton camtschatcense</i> (L.) Schott	ミズバショウ	北側の林地	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
13 <i>Symplocarpus renifolius</i> Schott ex Tzvelev	ザゼンソウ	沼岸	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
POTAMOGETONACEAE ヒルムシロ科				
14 <i>Potamogeton fryeri</i> A.Benn.	フトヒルムシロ	沼	June 22th, 2013	
MELANTHIACEAE シュロソウ科				
15 <i>Trillium camtschatcense</i> Ker Gawl.	オオバナノエンレイソウ	北側のヤナギ林	May 28th, 2013	
16 <i>Veratrum album</i> L. subsp. <i>oxysepalum</i> (Turcz.) Hultén	バイケイソウ	北側のヤナギ林	June 22th, 2013	
ORCHIDACEAE ラン科				
17 <i>Platanthera mandarinorum</i> Rehb.f. subsp. <i>mandarinorum</i> var. <i>oreades</i>	ヤマサギソウ	ヨシ原	July 25th, 2012	
18 <i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.Bieb.) H.Hara	ネジバナ	湿地	August 16th, 2012	
IRIDACEAE アイヤメ科				
19 <i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto	ノハナショウブ	湿地	July 25th, 2012	
20 <i>Iris setosa</i> Pall. ex Link	ヒオウギアヤメ	湿地	June 27th, 2012	

学 名	和 名	生 育 地	採集年月日	RL・BL
XANTHORRHOACEAE ススキノキ科				
21 <i>Hemerocallis dumortieri</i> C. Morren var. <i>esculenta</i> (Koidz.) Kitam. ex M. Matsunaka et M. Hotta	ゼンテイカ	湿地	June 27th, 2012	
AMARYLLIDACEAE ヒガンバナ科				
22 <i>Narcissus tazetta</i> L.	スイセン	植栽か逃げ出し	May 28th, 2013	
ASPARAGACEAE キジカクシ科				
23 <i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.W. Ingram var. <i>rectifolia</i> (Nakai) H. Hara	タチギボウシ	湿地	July 25th, 2012	
TYPHACEAE ガマ科				
24 <i>Typha latifolia</i> L.	ガマ	湿地	July 25th, 2012	
ERIOCAULACEAE ホシクサ科				
25 <i>Eriocaulon alpestre</i> Hook.f. et Thomson ex Koem. var. <i>robustius</i> Maxim.	ヒロハノイヌノヒゲ	湿地上部	September 12th, 2012	
JUNCACEAE イグサ科				
26 <i>Juncus decipiens</i> (Buchenau) Nakai	イグサ	ハンノキ林	June 27th, 2012	
27 <i>Juncus prismatocarpus</i> R.Br. subsp. <i>leschenaultii</i> (J.Gay ex Laharpe) Kirschner	コウガイゼキショウ	湿地	July 25th, August 16th, 2012	
28 <i>Juncus vollenkii</i> Laharpe	ハリコウガイゼキショウ	湿地	August 16th, 2012	
29 <i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq. ex Kom.	スズメノヤリ		May 28th, 2013	
CYPERACEAE カヤツリグサ科				
30 <i>Carex blepharicarpa</i> Franch.	ショウジョウスズゲ	ハンノキ林	June 22th, 2013	
31 <i>Carex capillacea</i> Boott	ハリガネスズゲ	湿地	July 25th, 2012; June 22th, 2013	
32 <i>Carex dispalata</i> Boott	カサスズゲ	ハンノキ林	June 27th, 2012; June 22th, 2013	
33 <i>Carex insanae</i> Koidz. var. <i>insanae</i>	ヒロバスズゲ	北西部の林地	May 1th, 28th, June 22th, 2013	
34 <i>Carex leucochlora</i> Bunge	アオスズゲ	道路そばの入口付近		
35 <i>Carex maximowiczii</i> Miq.	ゴウソ	湿地	June 27th, 2012	
36 <i>Carex miyabei</i> Franch.	ビロースズゲ	入口付近	June 27th, July 25th, 2012	
37 <i>Carex nubigena</i> D. Don ex Tillich et Taylor subsp. <i>albata</i> (Boott ex Franch. et Sav.) T. Koyama	ミノボロスズゲ	湿地上部 (浅い開水面有)	July 25th, 2012; June 22th, July 16th, 2013	
38 <i>Carex omiana</i> Franch. et Sav. var. <i>omiana</i>	ヤチカワズズゲ	湿地上部	June 27th, July 25th, 2012	
39 <i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>parviflora</i>	グレーンスズゲ	湿地	June 27th, 2012	
40 <i>Carex sadoensis</i> Franch.	サドスズゲ	入口付近	June 27th, 2012; July 16th, 2013	
41 <i>Carex shimidzensis</i> Franch.	アズマナルコ	湿地上部	June 27th, 2012	
42 <i>Carex stipata</i> Muhl. ex Willd.	オオカワズズゲ		July 25th, 2012	
43 <i>Carex viridula</i> Michx.	エゾサワズゲ	湿地上部 (浅い開水面有)	June 27th, July 25th, 2012	NT (国)
44 <i>Eleocharis mamillata</i> H. Lindb. var. <i>cyclocarpa</i> Kitag.	オオヌマハリイ	沼岸	June 22th, 2013	
45 <i>Eleocharis wichurae</i> Boeck.	シカケイ	湿地	July 25th, September 12th, 2012; July 16th, 2013	
46 <i>Rhynchospora fauriei</i> Franch.	オオイスノハナヒゲ	湿地	July 25th, September 12th, 2012	
47 <i>Schoenoplectiella hotarui</i> (Ohwi) J.D. Jung et H.K. Choi	ホタルイ	ヨシ原	July 25th, 2012	
48 <i>Schoenoplectus tabernaemontani</i> (C. C. Gmel.) Palla	フトイ	湿地 (浅い海水面有)	June 27th, July 25th, 2012	
49 <i>Scirpus wichurae</i> Boeck. f. <i>concolor</i> (Maxim.) Ohwi	アブラガヤ	湿地上部	September 12th, 2012	
POACEAE イネ科				
50 <i>Agrostis scabra</i> Willd.	エゾヌカボ	湿地上部	July 25th, September 12th, 2012	

51	<i>Anthoxanthum odoratum</i> L.	ハルガヤ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
52	<i>Anthoxanthum odoratum</i> L. var. <i>alpinum</i> Uechtr.	ケナシハルガヤ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
53	<i>Calamagrostis epigeios</i> (L.) Roth	ヤマアワ	入口の道路付近	July 25th, 2012	
54	<i>Calamagrostis purpurea</i> (Trin.) Trin. subsp. <i>langsdorffii</i> (Link) Tzvelev	イワノガリヤス	ヨシ原から林地	June 27th, July 25th, 2012	
55	<i>Dactylis glomerata</i> L.	カモガヤ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
56	<i>Festuca rubra</i> L. var. <i>rubra</i>	オオウシノケガサ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	B (道 BL)
57	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	ススキ	湿地西側、斜面上部のススキ原	September 12th, 2012	
58	<i>Molinopsis japonica</i> (Hack.) Hayata	ヌマガヤ	湿地	September 12th, 2012	
59	<i>Phalaris arundinacea</i> L.	クサヨシ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
60	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	ヨシ	ヨシ原	September 12th, 2012	
61	<i>Poa palustris</i> L.	ヌマイチゴツナギ		July 25th, 2012	B (道 BL)
62	<i>Poa pratensis</i> L. subsp. <i>pratensis</i>	ナガハダザ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
63	<i>Sasa megelophylla</i> Makino et Uchida	オオバザサ	ササ地、湿地	June 27th, 2012	
64	<i>Schedonorus pratensis</i> (Huds.) P.Beauv.	ヒロハウシノケガサ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
65	<i>Pachysandra terminalis</i> Siebold et Zucc.	フッキソウ	北側の林地	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
66	<i>Haloragis micrantha</i> (Thunb.) R.Br.	アリノトウグサ	湿地上部	July 25th, 2012	
67	<i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch.	ヤマブドウ	斜面上部の疎林	June 27th, 2012	
68	<i>Amorpha fruticosa</i> L.	イタチハギ	沼岸近くのササ地	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
69	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (L.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) H. Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliv.) H. Ohashi	ヤマメ	入口の道路付近	September 12th, 2012	
70	<i>Medicago lupulina</i> L.	コメツブウマゴヤシ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
71	<i>Melilotus officinalis</i> (L.) Pall. subsp. <i>albus</i> (Medik.) H. Ohashi et Tateishi	シロバナシナガワハギ	入口の道路付近	July 25th, August 16th, 2012	A3 (道 BL)
72	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	ハリエンジュ	入口付近	July 25th, 2012; June 22th, 2013	A2 (道 BL)
73	<i>Trifolium pratense</i> L.	ムラサキツメクサ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A2 (道 BL)
74	<i>Trifolium repens</i> L.	シロツメクサ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A2 (道 BL)
75	<i>Filipendula camtschatica</i> (Pall.) Maxim.	オニシモツケ	ハンノキ林内	June 27th, July 25th, 2012	
76	<i>Sorbus commixta</i> Hedi.	ナナカマド	斜面上部の疎林	June 27th, 2012; June 22th, 2013	
77	<i>Ulmus davidiana</i> Planch. var. <i>japonica</i> (Rehder) Nakai	ハルニレ	北側の林地	June 27th, 2012	
78	<i>Humulus lupulus</i> L. var. <i>cordifolius</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	カラハナソウ	北側の林地	June 22th, 2013	
79	<i>Quercus crispula</i> Blume	ミズナラ		June 27th, 2012	
80	<i>Alnus hirsuta</i> (Spach) Turcz. ex Rupr. var. <i>hirsuta</i>	ケヤマハンノキ	北側の林地	May 1st, 2013	

学 名	和 名	生 育 地	採集年月日	RL・BL
81 <i>Alnus inokumae</i> Murai et Kusaka	タニガワハンノキ (コハノヤマハンノキ)	北側の林地	June 27th, 2012	
82 <i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	ハンノキ	ハンノキ林、湿地	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
83 <i>Alnus viridis</i> (Chaix) Lam. et DC. subsp. <i>maximowiczii</i> (Callier) D. Löve	ミヤマハンノキ	斜面上部の森林	May 1st, June 22th, July 16th, 2013	
84 <i>Betula maximowicziana</i> Regel	ウダイカンバ	斜面上部の森林	June 27th, 2012	
85 <i>Betula platyphylla</i> Sukaczew var. <i>japonica</i> (Miq.) H.Hara	シラカンバ	湿地	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
86 <i>Euonymus sieboldianus</i> Blume	マユミ	北側の林地	June 22th, 2013	
87 <i>Salix caprea</i> L.	バッコヤナギ	沼の東側、西側斜面	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
88 <i>Salix integra</i> Thunb.	イヌコリヤナギ	北側の林地付近	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
89 <i>Salix udensis</i> Trautv. et C.A.Mey.	オノエヤナギ	北側の林地、入口付近	June 27th, 2012; May 1st, 2013	
90 <i>Viola grypoceras</i> A.Gray var. <i>grypoceras</i>	タチツボスミレ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	
91 <i>Viola verucunda</i> A.Gray	ツボスミレ	沼岸近くのササ地	June 27th, 2012; May 28th, 2013	
92 <i>Hypericum erectum</i> Thunb.	オトギリソウ	湿地	July 25th, 2012	
93 <i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino	ミズオトギリ	湿地	September 12th, 2012	
94 <i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	ゲンノシヨウコ	入口の道路付近	July 25th, 2012	
95 <i>Lythrum salicaria</i> L.	エゾミソハギ	ヨシ原	July 25th, 2012	
96 <i>Oenothera biennis</i> L.	メマツヨイグサ	入口の道路付近	July 25th, 2012	A3 (道 BL)
97 <i>Cardamine leucantha</i> (Tausch) O.E.Schulz	コンロンソウ	西側斜面	June 27th, 2012; June 22th, 2013	
98 <i>Cardamine yezoensis</i> Maxim.	エゾワサビ	ハンノキ林内	June 22th, 2013	
99 <i>Persicaria sagittata</i> (L.) H.Gross	ウナギツカミ (アキノウナギツカミ)	湿地	September 12th, 2012	
100 <i>Rumex acetosella</i> L. subsp. <i>pyrenaeicus</i> (Pourret ex Lapeyr.) Akeroyd	ヒメスイバ	入口付近の道路	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
101 <i>Drosera rotundifolia</i> L.	モウセンゴケ	湿地	June 27th, July 25th, 2012	
102 <i>Cerastium fontanum</i> Baumg. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (Franch.) H.Hara	ミミナグサ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	
103 <i>Stellaria graminea</i> L.	カラフトホソバハコベ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
104 <i>Hydrangea paniculata</i> Siebold	ノリウツギ	入口付近	July 25th, 2012	

105	<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	BALSAMINACEAE ツリフネソウ科	キツリフネ	湿地	July 25th, 2012	
106	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	PRIMULACEAE サクラソウ科	コナスビ	湿地上部	June 27th, 2012	
107	<i>Lysimachia vulgaris</i> L. var. <i>daurica</i> (Ledeb.) R.Knuth		クサレダマ	ヨシ原	August 16th, September 12th, 2012	
108	<i>Actinidia kolomikta</i> (Maxim. et Rupr.) Maxim.	ACTINIDIACEAE マタタビ科	ミヤママタタビ	入口付近	June 22th, 2013	
109	<i>Gaillardia trifidum</i> L. subsp. <i>columbianum</i> (Rydb.) Hultén	RUBIACEAE アカネ科	ボソバノヨツバムグラ	ヨシ原	July 25th, September 12th, 2012	
110	<i>Centaurium erythraea</i> Raf.	GENTIANACEAE リンドウ科	ベニバナセンブリ	入口の道路付近	August 16th, September 12th, 2012	B (道 BL)
111	<i>Gentiana triflora</i> Pall. var. <i>japonica</i> (Kusn.) H.Hara		エンリンドウ	湿地	September 12th, 2012	R (道)
112	<i>Fraxinus lamuginosa</i> Koidz. f. <i>lamuginosa</i>	OLEACEAE モクセイ科	ケアオダモ	入口付近	June 22th, 2013	
113	<i>Plantago lanceolata</i> L.	PLANTAGINACEAE オオバコ科	ヘラオオバコ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A2 (道 BL)
114	<i>Lycopus uniflorus</i> Michx.	LAMIACEAE シソ科	エンシロネ	湿地	July 25th, August 16th, September 12th, 2012	
115	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H.Hara		ウツボグサ	入口付近	July 25th, 2012	
116	<i>Sacchys aspera</i> Michx. var. <i>baicalensis</i> (Fisch. ex Benth.) Maxim.	LENTIBULARIACEAE タスキモ科	エゾイヌゴマ	ヨシ原	July 25th, 2012	
117	<i>Utricularia uliginosa</i> Vahl		ムラサキミミカキグサ	湿地	August 16th, 2012	NT (国) Vu (道)
118	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>radicans</i> (Nakai) Murai	AQUIFOLIACEAE モチノキ科	ハイスツゲ	ハンノキ林	June 27th, 2012	
119	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.	MENYANTHACEAE ミツガシワ科	ミツガシワ	湿地	June 27th, 2012	
120	<i>Arenaria montana</i> (Nakai) Pamp.	ASTERACEAE キク科	オオヨモギ	北側の林地 (林縁), 入口の道路付近	August 16th, September 12th, 2012	
121	<i>Aster glehnii</i> F.Schmidt var. <i>glehnii</i>		エゾゴマナ	湿地	July 25th, August 16th, September 12th, 2012	
122	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>jezoensis</i> (Kitam. et H.Hara) Sogjima et Mot.Ito		エゾノコンギク	湿地上部	August 16th, September 12th, 2012	
123	<i>Cirsium kamschaticum</i> Ledeb. ex DC.		チシマアザミ	ヨシ原	July 25th, 2012	
124	<i>Cirsium pectinellum</i> A.Gray		エゾノサワアザミ	ハンノキ林	June 27th, 2012	A3 (道 BL)
125	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.		ヒメジョオン	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	
126	<i>Eupatorium glehnii</i> F.Schmidt ex Trautv.		ヨツバヒヨドリ	湿地	July 25th, 2012	
127	<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC. var. <i>lindleyanum</i>		サワヒヨドリ	湿地上部	September 12th, 2012	
128	<i>Hypochoeris radicata</i> L.		ブタナ	道路そばの入口付近	June 27th, 2012	A2 (道 BL)
129	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>nipponicum</i> (Nakai) J.H.Pak et Kawano var. <i>albiflorum</i> (Makino) Tzvelev f. <i>amplifolium</i> (Kitam.) H.Nakai et H.Ohashi		ハナニガナ	湿地	June 27th, 2012	
130	<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.		フランスギク	入口付近	July 25th, 2012	A2 (道 BL)
131	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim. subsp. <i>giganteus</i> (G.Nicholson) Kitam.		アキタブキ	北側の林地	May 1st, 2013	

学 名	和 名	生 育 地	採集年月日	RL・BL
132 <i>Rudbeckia laciniata</i> L.	オオハンゴンソウ	北側の林地 (林縁)	September 12th, 2012	A2 (道 BL)
133 <i>Senecio camabifolius</i> Less.	ハンゴンソウ	湿地	August 16th, 2012	
134 <i>Solidago gigantea</i> Aiton subsp. <i>serotina</i> (Kuntze) McNeill	オオアワダチソウ	北側の林地 (林縁)	August 16th, September 12th, 2012	A2 (道 BL)
135 <i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara	アキノキリンソウ	斜面上部の疎林	September 12th, 2012	
136 <i>Symphoricarum novi-belgii</i> (L.) G.L.Nesom	ユウゼンギク	湿地上部	September 12th, 2012	A3 (道 BL)
137 <i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.	セイヨウタンポポ		May 28th, 2013	
	ADOXACEAE レンブクソウ科			
138 <i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>kamischatica</i> (E.L. Wolf) Hultén	エゾニワトコ	ササ地	June 27th, 2012	
139 <i>Viburnum opulus</i> L. var. <i>sargentii</i> (Koehne) Takeda	カンボク	北側の林地	June 27th, 2012	
	CAPRIFOLIACEAE スイカズラ科			
140 <i>Parnassia villosa</i> (Thunb.) Juss.	オトコエシ	湿地上部	September 12th, 2012	
141 <i>Weigela hortensis</i> (Siebold et Zucc.) K.Koch	タニウツギ	斜面上部の疎林	June 27th, 2012	
	ARALIACEAE ウコギ科			
142 <i>Aralia cordata</i> Thunb.	ウド	入口付近	August 16th, 2012	
143 <i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.	タラノキ	入口付近	July 25th, 2012	
144 <i>Chengiopanax sciadophylloides</i> (Franch. et Sav.) C.B. Shang et J.Y. Huang	コシアブラ	斜面上部の疎林	June 27th, 2012	
145 <i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.	オオチャドメ	湿地	June 27th, July 25th, 2012	
	APIACEAE セリ科			
146 <i>Daucus carota</i> L. subsp. <i>carota</i>	ノラニンジン	入口の道路付近	July 25th, 2012	A3 (道 BL)